

令和6年1月 市内地下水における有機フッ素化合物分析結果

1 調査方法

- (1) 調査対象物質 ペルフルオロオクタンスルホン酸（以下「PFOS」という。）
及びペルフルオロオクタン酸（以下「PFOA」という。）
- (2) 測定方法 令和2年5月28日付け 環水大水発第2005281号及び
環水大土発第2005282号 付表1
- (3) 採水日 令和6年1月29日（月）
- (4) 調査地点 市内6地点（井戸）

2 結果

調査の結果、1地点で暫定目標値（50ng/L）の超過が認められました。

調査地点	採水区分	PFOS [ng/L]	PFOA [ng/L]	PFOS 及び PFOA 合算値 [ng/L]
栗原	井戸	17	10	27
小松原	井戸	22	4.7	27
広野台	井戸	14	8.0	22
座間	井戸	13	5.2	18
西栗原	井戸	49	8.5	58
東原	井戸	16	5.2	22

※有効桁数2桁で処理しているため、合算値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。